



す 舞 る

special support smile 舞鶴

発行：京都府立舞鶴支援学校地域支援センター「舞鶴支援学校トータルサポートセンター（TSC）」

◇ 住所：京都府舞鶴市字堀4の1（〒624-0812） ◇ 電話：0773-78-3133 ◇ FAX：78-3135

～新年度を迎えて～

校長 細見 恵美

暖かな陽射しも心地よく、若葉が萌える季節となりました。

本校は39名の新入生を迎え、小学部35名、中学部30名、高等部71名、全校児童生徒136名で、開校12年目がスタートしました。

本校の教育目標は、「よく学び、より鍛え、よりよく挑む」児童生徒の育成です。子どもたち一人一人が自分の目標や夢に向かい、学び、鍛え続ける。友達と共に、励まし合い協力し合って、挑戦し続ける。そして、家庭の中で、地域とのつながりの中での学びをとおり、より確かな「生きる力」を育み、意欲を持って、主体的に生活が送れるよう、全ての子どもたちによりよい社会参加が実現できるように、教職員一同、全力で取り組んでまいります。

保護者や地域の皆様、関係機関の方々と共に歩んでまいりたいと思います。

より一層の御理解、御支援をよろしくお願い致します。

「地域の支援力の向上」と「切れ目のない支援システムの構築」を目指して

センター長 今井 俊行

トータルサポートセンター（TSC）は舞鶴市を支援エリアとする地域支援センターです。（行永分校には「病弱支援部門」を設置、視覚支援はTSC内に担当を配置）併せて京都府北部地域支援センターの拠点としての役割も担っています。具体的には、京都府スーパーサポートセンター（府立宇治支援学校）と共同しての各種研修会の開催や京都府総合教育センター主催のサテライト講座の会場校としての役割をしています。更に、府北部の地域支援センターと連携した事業にも取り組んでいます。

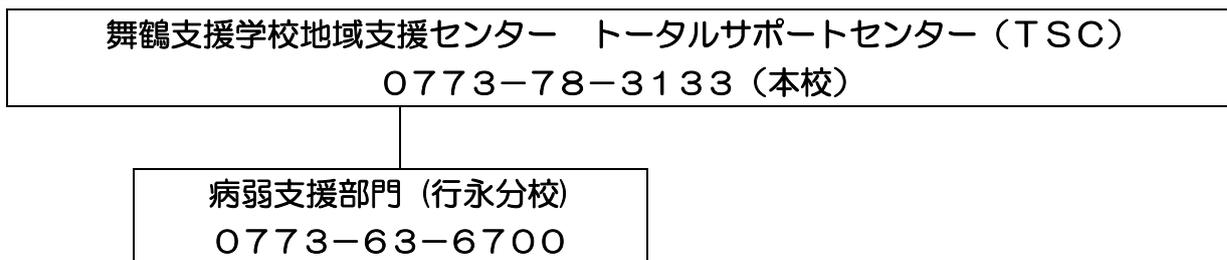
TSCとしましては、「地域の支援力の向上につながる支援」並びに「切れ目のない支援システムの構築を目指したステージ間移行」を引き続き今年度の重点課題として活動を推進していきたいと考えています。

関係機関の皆様には、昨年度に引き続き御活用いただきますとともに、本センターの活動に御理解、御協力をお願い申し上げます。

後になりましたが今年度より小出敏一センター長の後任として、今井俊行が拝命しました。微力ながら特別支援教育の発展、推進のお役に立てればと思っています。よろしくお願い致します。

なお、トータルサポートセンターの校内体制、相談・支援内容等は裏面のとおりです。

センター組織図



昨年度は北吸分校に設置していましたがTSC運動発達支援センターと視覚支援センターは新分校開設に伴いTSCで支援を行います。行永分校には病弱支援部門を設置し支援を行います。

また、視覚支援については北吸分校に設置していた視覚支援センターに代わり、支援エリアごとに地域支援センターが行うことになりました。舞鶴市の視覚支援は引き続きTSCで行います。

「舞鶴支援学校トータルサポートセンター (TSC)」体制

○TSC担当総括主事 (本校)

松岡 信次 (中学部総括主事・TSCスタッフ)

○地域支援センター長

今井 俊行 (TSC室員)

○病弱支援部門担当 (行永分校)

小長谷 ルミ (行永分校総括主事・TSCスタッフ)

○地域支援コーディネーター

野口 悦子 (TSC室員)

八講 宏史 (TSC室員)

丸山 亜希子 (TSC室員)

高野 芳子 (TSC室員・視覚支援担当)

○TSCスタッフ

藤堂 愉理 (自立活動運動発達指導担当)

竹崎 奈央 (自立活動療育指導担当)

淀井 泉 (自立活動言語指導担当)

藤巻 晃 (高等部進路指導担当)



TSC相談・支援内容

1 教育相談 (巡回相談「行動観察・面談・ケース会議等」・来校相談・電話相談)

○障害や発達について困っていること、悩んでいることについて

○諸検査

○就修学についての情報の提供

○家庭や学校での生活で困っていること

○就労支援

2 研修会等への講師派遣

3 研修講座の開催

4 学校等の事例研究会への支援

5 教材・教具に関する相談と貸し出し

6 特別支援教育や発達障害に係る情報の提供

7 地域生活支援に係る相談・情報の提供

8 障害児 (者) の地域生活サポートボランティアの養成

9 医療センターに短期 (1週間以上1月未満) 入院児童生徒の学習支援

10 視覚障害児童生徒への相談支援

～教育相談窓口～

○月曜日～金曜日 (学校休業日を除く)

○時間 午前8時30分～午後5時

○電話 0773-78-3133

○FAX 0773-78-3135

